

法政大学 理工学部 機械工学科

加工計測・機能デザイン研究室 吉田 一郎 専任講師

研究内容: 本研究室では、長く愛着が持てるデザインの解明や自動車のエンジンや摺動面の環境性能を向上させる表面凹凸の研究、精密計測ロボットの研究開発など、設計工学、デザイン、計測学、トライボロジー等を融合させた研究を行っています。

持続可能な社会の発展に貢献する研究

- ・機械の摩擦抵抗の飛躍的な低減を目指し、環境負荷に大きく貢献する研究
- ・ながく愛着がもてるデザインを解明し、使い捨て社会と思想を変える研究
- ・デジタルエンジニアリングを用いた和紙の魅力解明の研究

ものづくり、産業技術に貢献する研究

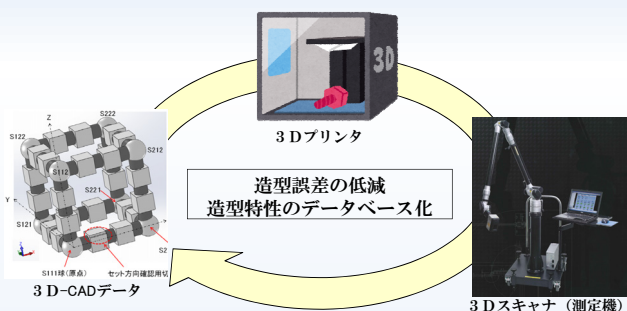
- ・3Dプリンター-3Dスキャナー-3D-CADの先進化に関する研究
- ・超精密機械のためのデジタルエンジニアリングの研究
- ・精密機械のポジティブ流用設計に関する研究
- ・殻付き牡蠣を開けずに中の身の大きさを予測する研究

現象を探求する研究

- ・ナノレベルのスティックスリップの解明に関する研究
- ・超薄板ガラスの割段メカニズムの解明と割断シミュレーションの研究
- ・単結晶ダイヤモンドのFIB加工に関する研究

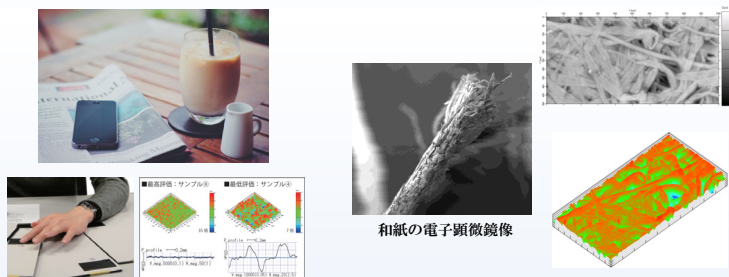


3Dプリンタに関する研究

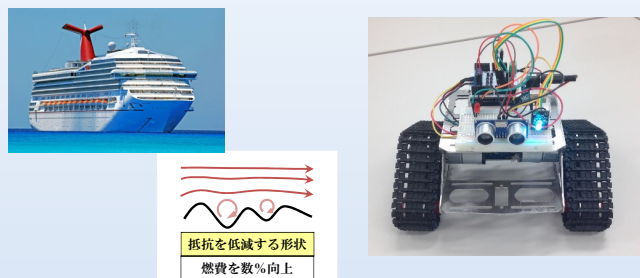


産業技術総合研究所 地域連携予算プロジェクト

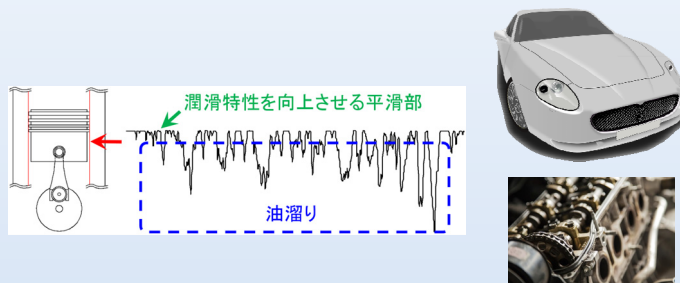
和紙の魅力を解明し、新たな用途をデザインする研究 ながく愛着がもてるスマホケースの表面性状とデザインの研究



ロボット精密計測に関する研究



エンジンの環境性能を向上させる表面性状の研究



学生のみなさんへのメッセージ:

機械工学科は、あらゆる分野で必要とされる知識と技術を学ぶことができる場です。自分以外の誰かへの貢献心と自己の満足の両輪がかみ合うと、研究だけでなく人生も有意義なものになります。在学中に、自分の為に夢中になった！誰かの役に立つ為に頑張った！生命や地球の為に熱くった！という経験ができるよう一緒に頑張りましょう。